

協立地場二第



株式会社ダイツール技研 と立地協定を締結

大崎町野方 5424 - 88 TEL71 - 0022

六月九日、大崎町役場応接室で、鹿児島県企業立地推進室長の立会いのもと、『株式会社ダイツール技研』と大崎町が立地協定を結びました。
(株)ダイツール技研(本社・大阪府東大阪市)は、平成十一年に大崎町野方で操業を開始しており、プレス金型を生産していますが、この度、野方に第二工場を建設することになりました。操業予定は、平成十五年八月となっております。

え、携帯電話やパソコンなどの筐体(ボディ)に使用される、マグネシウム合金の成型加工や実用化に向けた研究開発をし、事業を進めていくそうです。
今回の増設により、新たな雇用創出はもとより、地域経済の活性化が期待されています。
同社の木内利行常務は、「金型メーカーは、いつも高品質の製品を提供するのが使命であり、第二工場を建設し業界のニーズにこたえていきたい。」と話されました。

2企業と立地協定締結！



タカラバイオ株式会社 と立地協定を締結

(有)タカラバイオファームセンター
TEL76 - 1136

六月十九日、鹿児島県庁において、県商工観光労働部長の立会いのもと、『タカラバイオ株式会社』と大崎町が立地協定を結びました。
タカラバイオ(株)(本社・滋賀県大津市)は、バイオ製品を開発・製造しており、明日葉事業をさらに推進するため、大崎町に明日葉の洗浄や梱包、出荷を行うための工場『明日葉加工工場』を平成十五年九月から操業する予定です。
同社はすでに、大崎町永吉に農業生産法人『(有)タカラバイオファームセンター』を設立しており、明日葉の栽培を行っています。

新工場では、栽培から出荷までの一括管理の利点を生かして、安全で安価な商品を市場に出すことができるとされています。従業員についても、地元から十一名の雇用を予定しています。
明日葉は、セリ科の大型多年草で、アルツハイマー型痴呆症や糖尿病合併症の神経障害、骨粗しょう症などの予防・治療に効果があると考えられています。
あすばる大崎でも、明日葉ジュースを販売していますので、健康のために、ぜひお試しください。